

宮崎くじら研究会



ハンドウイルカ (性別：♂、体長：2.32m)



ユメゴンドウ (性別：♀、体長：2.3m)



オガワコマッコウ (性別：不明、体長：不明)



ハナゴンドウ (性別：♂、体長：2.58m)

写真の解説

種類	漂着年月日	概要
ハンドウイルカ	平成 18 年 7 月 18 日	宮崎市赤江浜に漂着、剖検の結果敗血症の診断
ユメゴンドウ	平成 19 年 7 月 9 日	宮崎市加江田川河口右岸に漂着 剖検の結果不明
オガワコマッコウ	平成 18 年 7 月 6 日	延岡市長浜に漂着、沖へ戻す(撮影:延岡市水産課)
ハナゴンドウ	平成 20 年 4 月 24 日	宮崎市折生迫白浜に漂着 剖検の結果尾鰭の右側欠損による衰弱(撮影:宮崎市折生迫 吉永 由香)

目的 宮崎県内における鯨類の調査、研究を行うとともに、宮崎県の地域活性化に寄与することを目的とする。

構成 2009年（平成21年）12月現在 個人会員 20名（学生会員1名）団体会員 1団体

経緯 2006年（平成18年）4月18日 設立総会

同年9月25日 特定非営利活動法人 宮崎くじら研究会設立

2007年（平成19年）4月16日 第一回総会

活動 くじら類の生態等調査、研究に関する事業

1 日向灘におけるくじら類の情報収集活動

2 くじら類の漂着対応活動

3 くじら類に関する学習活動

成果

- ・ カズハゴンドウ・コブハクジラ・ザトウクジラの堀上げ、全身骨格標本作成、展示。
- ・ オガワコマッコウ・ハンドウイルカ・ハナゴンドウ・ユメゴンドウ・コブハクジラの解剖による原因究明調査・研究
- ・ クジラ骨格学習会等学習活動
- ・ 日向灘におけるクジラ・イルカの情報収集
- ・ 県内におけるくじらにまつわる情報収集



クジラ骨格堀上げ体験講座（門川町乙島）



クジラ骨格組み立て講座（宮崎県総合博物館）



くじらの剖検作業（宮崎大学農学部）



骨格洗浄作業（宮崎県総合博物館）

宮崎のクジラ

記録をとり始めた昭和51年(1976年)から平成21年(2009年)までの33年間、漂着、混獲、迷い込み含めて67件ありました。宮崎では、1年に約2件漂着があったこととなります。

最も多くひんぱんに漂着したクジラは、オガワコマッコウの14件でした。つぎに、ミンククジラの12件、次にハナゴンドウで10件の順でした。

この他、鰭脚類、アザラシ科のゴマフアザラシ、種不明アザラシ科がそれぞれ1件ありました。

最も大きいクジラは、昭和52年5月、宮崎市木崎浜に漂着したマッコウクジラで体長、約10mでした。

最も小さいクジラは、平成2年2月、宮崎市青島海岸に漂着したオガワコマッコウで体長1.46mでした。

漂着位置図(裏面図)から、ほぼ県内全域で漂着していること、漂着クジラの種類が多いことが宮崎の特徴です。また、宮崎市青島海岸に集中していることも関心が寄せられます。



コブハクジラの全身骨格



ザトウクジラの全身骨格

剖検活動一覧

表 平成18年～21年3月までに剖検したクジラの一覧				
年月日	種類	漂着場所	剖検の結果	その他
平成18年6月4日	オガワコマッコウ	宮崎市木崎浜	好酸性腸炎	死亡
				骨格標本
平成18年7月18日	ハンドウイルカ	宮崎市赤江浜	敗血症(細菌の全身感染)	生存～死亡
				骨格標本
平成19年3月1日	ハナゴンドウ	宮崎市木崎浜	外傷による無気肺、血胸(胸腔内出血) 慢性化膿性肺炎(細菌感染による肺炎)	死亡
				骨格標本
平成19年7月9日	ユメゴンドウ	宮崎市加江田河口右岸	不明 胃内にアニサキス観察 腸内に鉤虫類多数観察	死亡
				骨格標本
平成20年3月7日	ハナゴンドウ	高鍋町堀の内宮田川河口右岸	不明 ペンネラsp体表に付着	死亡
				骨格標本
平成20年4月26日	ハナゴンドウ	宮崎市大字折生迫白浜	尾鰭右側欠損、 ガンマーヘルペスウイルスを検出 ペンネラsp体表に付着	生存～死亡
平成20年11月19日	コブハクジラ	延岡市浦城町	不明	死亡 骨格標本作製中
平成21年3月19日	ハナゴンドウ	串間市大字大納恋が浦浜	死因の特定困難 寄生虫性聴神経障害	死亡
				骨格標本作製中

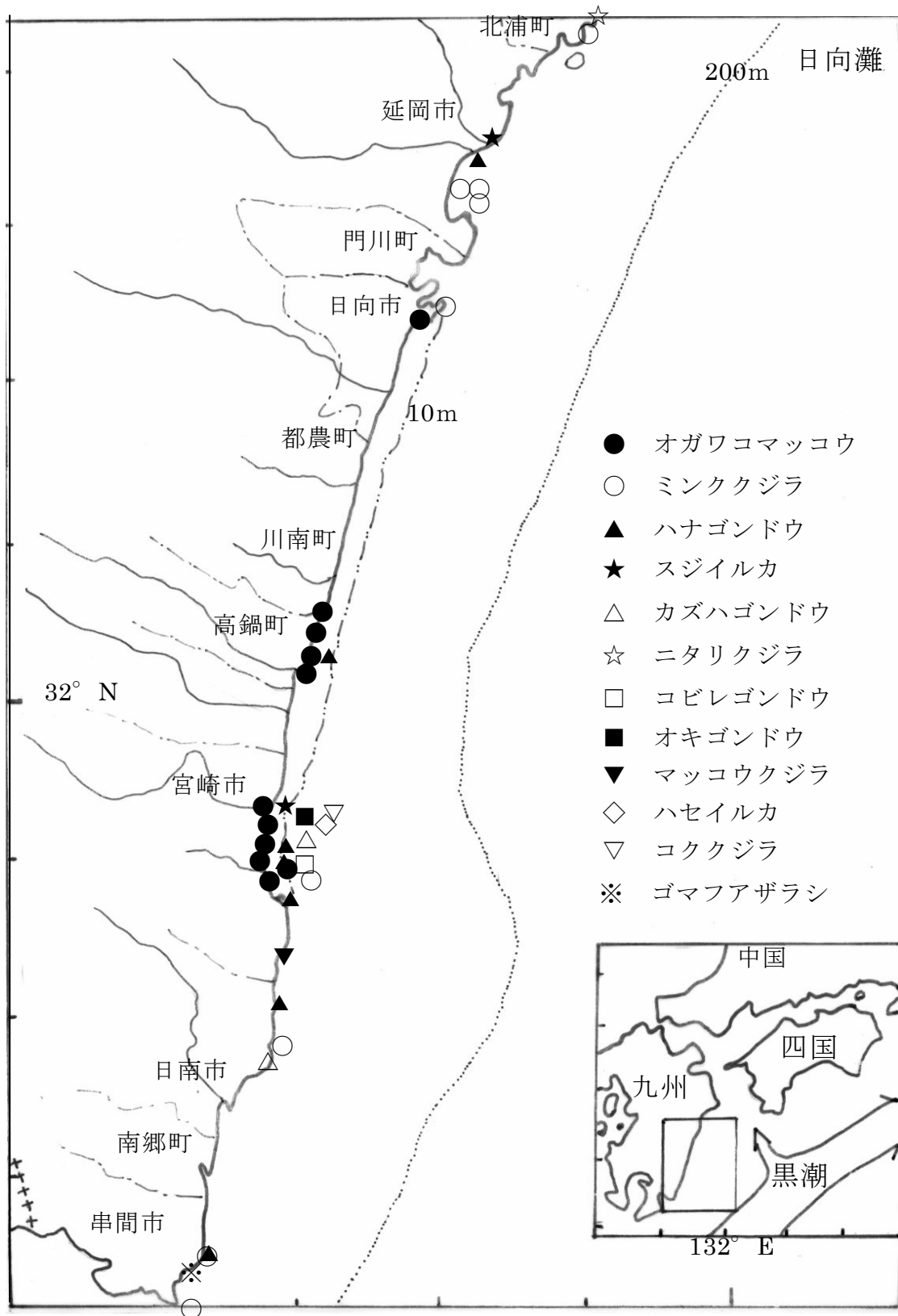


図 宮崎県における海棲哺乳類の漂着位置図

連絡先、NPO 宮崎くじら研究会 栗田 壽男 住所：宮崎市生目台東2丁目22-1

TEL・FAX 0985-53-3798 携帯：090-8910-7239 E-メール：t_kurita_0208@ybb.ne.jp

URL：http://outdoor.geocities.jp/t_kurita_0208/top.html

(年会費：会員、3,000円、学生会員、1,000円、団体会員、10,000円)

編集：NPO 宮崎くじら研究会 栗田 壽男、編集年月：平成22年3月